



Keep the Earth Sky-blue
神鋼環境ソリューション

Keep the Earth Sky-blue
神鋼環境ソリューション

〒651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町1-4-78

人事労政部 採用担当

E-mail : SKS-saiyo@kobelco.com

TEL : 078-232-8019



新卒採用コンセプト動画 

「キミだから、あずける。」公開中

キミだから、
あずける。

Recruit Guidance

ここには挑戦で始まる毎日がある。

その先には必ず、挑戦者たちにだけ見える景色がある。

挑戦者の未来は、希望と不安であふれている。

脱線することに、怯えるな。

自分を信じて走り続けよう。

成功の前にも、失敗の前にも、あるのは挑戦だ。

挑戦の先には、挫折もある。

挫折を乗り越えた先には、夢がある。

私たち、神鋼環境ソリューションは、環境に横たわる課題に正面から向きあい、
ときには未知の技術であっても勇気を持って取り入れ、
そこから学び、挑戦を繰り返すことで独自の環境技術を築き、届けてきた。
様々な環境問題に対する私たちの革新は、無数の挑戦でできている。

キミの人生には、無数の挑戦と失敗、
そして言葉で言い尽くせない達成感が待っている。

キミだから、このプロジェクトをあずける。
キミだから、地域の環境をあずける。
キミだから、地球の未来をあずける。

技術を問い、そして挑む。

未来を問い、ともに挑む。

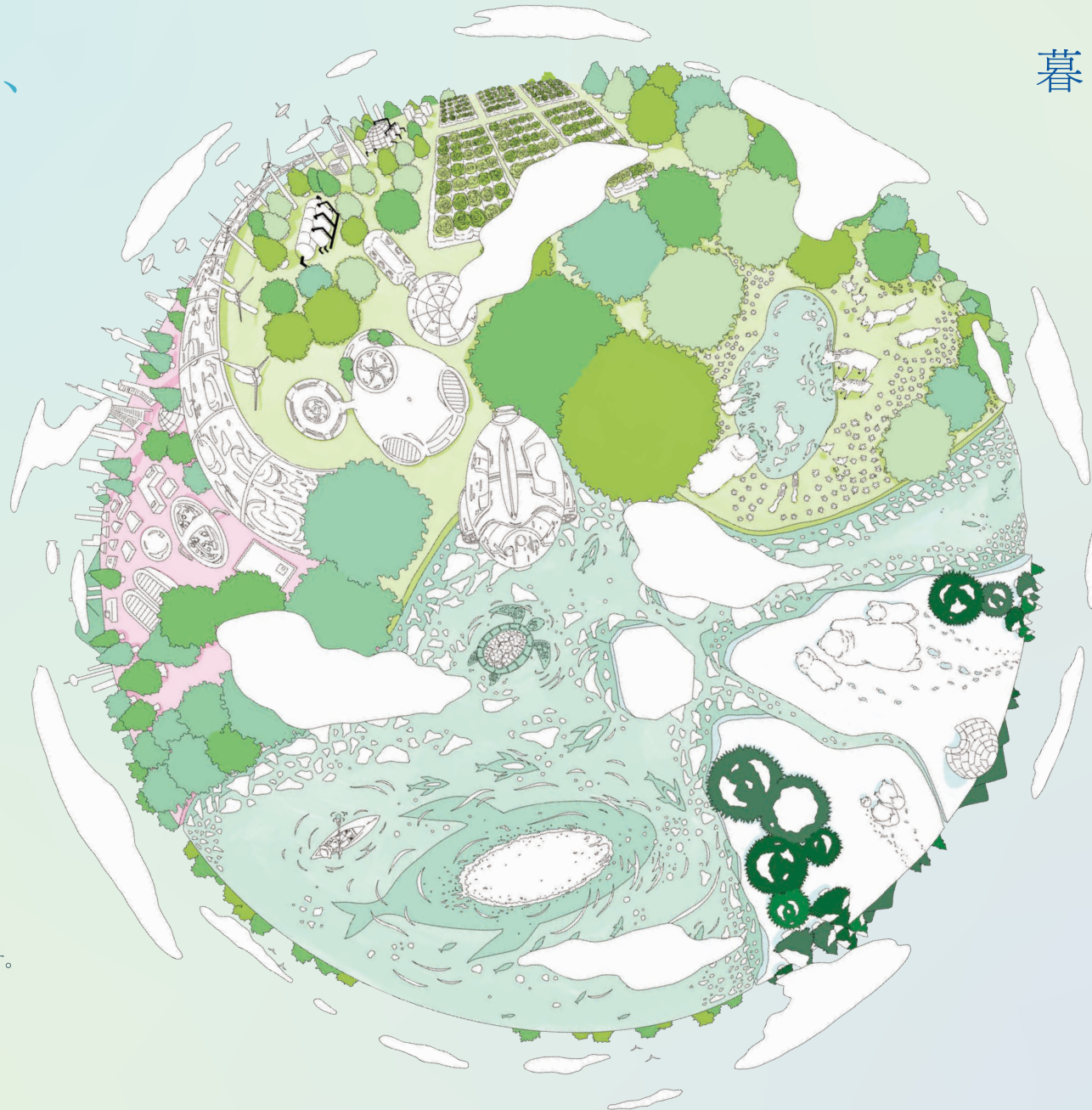
キミだから、あずける。

神鋼環境ソリューション

これからのビジネスは、
暮らしを守るもので
なくてはならない。

それは、
人の何気ない
暮らしを守る仕事。

私たちの技術は、暮らしの様々な場所に活かされています。
水道や家庭ごみの処理、パソコン、医薬品など
身近なものばかりです。一人ひとりの暮らしと
社会の根っこをしっかり支えています。



暮らしを守るための5つの事業

水処理事業

進化し続ける省エネ・創エネ技術。
社会と技術の最先端への挑戦。
キミの想像を超える未来が待っている。

廃棄物処理事業

捨てるものを、
地球に役立つものに。
廃棄物ソリューションは未来だ。

プロセス機器事業

人のそばで活躍する
製品の製造プロセスを担う。
その進化は、お客様とともに。

冷却塔事業

暮らしと産業に欠かせない冷却塔。
水資源の再生循環に貢献して、
世の中を支える技術に挑む。

新規事業

木質バイオマス発電や
ユーグレナ(食品原料)など
持続可能な未来へ踏み込む、次の一步。



進化し続ける省エネ・創エネ技術。

社会と技術の最先端への挑戦。

キミの想像を超える未来が待っている。

こんな人が活躍しています

- 生活に欠かせない社会インフラに貢献したい
- 大規模プロジェクトをチームでやり遂げたい
- 海や川などの水環境を守りたい
- 持続可能な社会づくりに貢献したい

社会と地球の調和を目指して

地域を守り、進化させる。

広い視野と実行力を併せ持つ、

水処理のプロフェッショナル。

使った水をきれいにし環境を維持する、飲み水をつくり健康を守る、エネルギーの地産地消で循環型社会をつくる、産業で使う水をつくる。これまでに維持し次世代型にする省エネ技術、これからの持続可能性を追求する創エネ技術。積上げてきた実績の上に一歩先の技術を取り入れ、当社は水処理を守り、発展させてきました。これからは、水やバイオマスを通じて様々な角度から未来をつくるその実行部隊として。あたり前を守りながら、カーボンニュートラルの実現に向けた挑戦を続けます。この仕事は「社会と技術の最先端への挑戦」と言えるかもしれません。

キミにあずけたいこと

チームの総力を結集して、ともに挑む。

大規模プラントの建設と、豊かな未来。

地図をよく見ると、浄水場や下水処理場といったプラントを目にすることができます。地図に残る大きなプラント、それも人々のライフラインとなるものを、多くの人と力を合わせてつくる。この達成感を味わうことが、大きなモチベーションです。責任は大きいですが、その分、ダイレクトに社会に貢献している感覚を持てるのが醍醐味です。プロジェクトは、地域のエネルギー循環を変える案件、プラントの省エネを進めるために機器を入れ替える案件など、様々な視点のものがあります。常に広い視野と深い視点を持って、やり抜くことが大切です。



捨てるものを、
地球に役立つものに。
廃棄物ソリューションは未来だ。

こんな人が活躍しています

- ごみを資源に変える循環型社会を実現したい
- 新しい「あたり前」を生み出したい
- 生活に欠かせない社会インフラに貢献したい
- 大規模プロジェクトをチームでやり遂げたい

社会と地球の調和を目指して

”ごみ”は資源だ。
暮らしと環境をつなぐ視点から、
新たな循環型社会に挑む。

みなさん、ごみ処理がもし止まってしまったらどうなるか、想像したことがありますか？ 普段意識することはあまりないと思います。私たちがつくっているのは、あたり前の日常。廃棄物処理場の建設・運転を通じ、ごみがあふれない衛生的な街を守り、ごみを灰や排ガスといった形に無害化して環境に還す。環境を保全しながら、人の生活をつくる仕事は、廃棄物処理事業です。いまでは、ごみを処理するだけでなく、ごみからエネルギーを創出しています。技術を発展させ、一歩ずつ。持続可能な社会づくりに貢献しています。

キミにあずけたいこと

「ごみ」という言葉のイメージさえ
変えてしまうプラント建設のために、
キミの斬新な発想が必要だ。

廃熱を利用した発電、環境教育の拠点、災害時の避難場所…。これまで、廃棄物処理場の役割は、社会の変化に合わせ多様化してきました。今後はさらに、人口減少やカーボンニュートラル、プラスチック削減といった持続可能な社会に直接的に貢献していくことが求められています。例えば、次世代の地域衛生を守るために、市の枠組みを超えた広域化、ノウハウを継承する AI 活用、官民連携。これまでにない取り組みに挑戦していきます。だからこそ、既存概念にとらわれないキミの斬新な発想を待っています。



人のそばで活躍する 製品の製造プロセスを担う。 その進化は、お客様とともに。

こんな人が活躍しています

- 豊かな暮らしを支えるモノづくりがしたい
- 製造の提案から納入まで、責任感を持って関わりたい
- オーダーメイドの提案で、高い期待に応えたい
- 世界に誇る技術を生み出すチームの一員を担いたい

社会と地球の調和を目指して

豊かで幸福な暮らしのために。
グラスライニングのトップランナーとして、
製造プロセスを進化させる。

人々の暮らしをそばで支える、化学製品、医薬品、電子材料、食品…。これらの製品は、時代やニーズの変化に伴い、高い機能性、高付加価値を求めて進化し続けてきました。その製造プロセスにおいて、当社のプロセス機器は、必要不可欠な存在です。創業以来当社は、高い耐腐食性が特徴のグラスライニング技術を、お客様のあらゆるニーズに応えながら、他社には真似できない独自の技術へと発展させてきました。日常生活で目にする機会こそありませんが、人々の豊かな暮らしを、世界に誇る技術力でいまこの瞬間も支え続けています。

キミにあずけたいこと

総合力と真摯な姿勢で、
お客様の想いをカタチにする。
モノを提供するだけがメーカーじゃない。

世の中を驚かせるようなモノづくりも、安定して量産できてこそ、人々の暮らしに行き渡ります。しかし、大量生産を実現するには、大きなタンクでの攪拌や、その反応の制御など、非常に高度な技術が求められます。求められるオーダーに、正確なモノづくりで応えることはあたり前。私たちの強みは、お客様が抱える課題の核心に向き合い、一歩先まで踏み込む提案力です。本質に踏み込むほど、越えるべき壁は高くなりますが、お客様も巻き込んで、ともに挑み続ける姿勢こそが、トップメーカーとしての誇りです。



暮らしと産業に欠かせない冷却塔。
水資源の再生循環に貢献して、
世の中を支える技術に挑む。

こんな人が活躍しています

- 水資源リサイクル、循環型社会に関心がある
- 実績あるトップランナーの技術に触れたい
- 産業、暮らしに欠かせない設備を設計したい
- 大規模プロジェクトをチームでやり遂げたい

社会と地球の調和を目指して

水資源リサイクルで、
環境を守りながら、暮らしと産業を支える。

化学・製鉄・発電プラント、地域冷暖房設備…。一見、水とは関係のないこれらの設備で大量消費されている”冷却水”。この冷却水を循環させて再利用するために不可欠な設備が冷却塔です。再利用によって必要な水量が減るため、水資源の有効活用に繋がります。当社は 1962 年から冷却塔事業を始動させており、日本全国、様々な分野に 5,000 基を超える納入実績があります。大型機分野では、現在もトップランナーとして業界を牽引しています。人々の暮らしと産業の発展、そして地球の未来も見据えて、最適な環境ソリューションを探索し続けます。

キミにあずけたいこと

暮らしと産業を支えるその先へ。
冷却塔の新たな可能性に挑戦する。

あらゆる分野で必要とされる冷却塔は、地球の環境保全に与える影響も大きいと言えます。健やかな環境と暮らしを次世代へ繋げるというミッションを胸に、より環境に優しい冷却塔を目指し、様々な性能面や付加価値の向上に挑み続けています。冷却塔の進化は、お客様の新たなニーズを呼び起こし、それに応える新たな挑戦を生み出します。この好循環を加速させるほど、社会に貢献できている実感も深まっていきます。暮らしや産業を支える従来の役割や枠を越えて、新たな未来を切り拓く機会に、ともに挑む仲間を待っています。

技術を問い、そして挑む。
未来を問い、ともに挑む。



SOLUTION STORY #01

踏み込み、挑み、やり抜いた。
水処理の可能性を拓いた技術開発。



SOLUTION STORY #02

「ごみ処理 + α 」の付加価値に挑む。
地域から愛されるごみ処理施設へ。



SOLUTION STORY #03

世界初の“ハイブリッド”を実現した
機能性ガラスライニング。

